

滝修行にも通い全身で癒しをお届けする「古民家エステ ふう〜」

この度ロゴマークをデザインさせて頂いた「古民家エステふう〜」さん。オーナーの宮田さんとはセミナーでお知り合いになり、名刺交換をして私はびっくりしました。宮田さんが持っているイメージとは正反対のロゴマークデザインだったので。その後も宮田さんと色々とお話をさせて頂き、さらに面白い部分がたくさん浮かんできました。それは、とてもエステがあるとは思いつかないような、地方の住宅街の細い裏路地を入った場所で看板も出さずに10年もやってきている。お世辞にも豪華とは言えない平屋の一軒家は、まるで3丁目の夕日に出てくるような、バリバリの昔懐かしい古民家がエステとなっていたのです。関西のエステなどで修行を積んできた技術が口コミで広がり、お客様にもっとパワーをあげたいと滝修行にまでいっていたのです。私が純粋に感じたこのエステのイメージをお客様に伝えるだけで大きな変化が起こるだろうと思い、新しいロゴマークやその他のツールもデザインさせて頂きました。都会のエステでは決してあじわう事のできない癒しがここではたくさんもらえます。

下関市あるに古民家エステふう〜

ココロを手あてするセラピスト 宮田 公恵

〒752-0911 山口県下関市王司神田6-4-20

TEL:080-1909-2595

E-mail: takiyuto@hotmail.com

Blog <http://ameblo.jp/fuh39/>



Before



儲かる会社はロゴが違う (その由来とデザインの意味は...)

Vol.47

西洋のことわざ「Elephants never forget」象は記憶力がいい。

最近私の周りでも使っている人の多いエバーノート。その印象的なロゴマークがこちら。少し笑ったようなかわいらしい象のマーク。よく見ると耳の部分が折れ曲がり、紙を連想させます。デジタルメモならではの象徴なのですね。そもそもなぜゾウなのかというと、西洋のことわざ「Elephants never forget」に由来しているそうです。西洋では「象」は非常に記憶力のよい動物とされているそうなので、「何でも記録する」と冠するサービスのロゴマークにふさわしいものとなっているんですね。ファイアーフォックス(ブラウザ)のキツネ、ツイッターの鳥、シュガーシンのハチドリなどに動物のアイコンが使われています。動物自体がすでに広く知れ渡った存在ですから、それをロゴに取り入れることによって「見覚え感」に便乗できるんですね。



編集後記

このところ送られてくるメルマガをほとんど解除した。ブログやツイッター、フェイスブックも極力見ない。申し訳ないですが、ニュースレターもほとんど目を通すことはないです。ただし必要な情報のみはいつも受け取っています。これにより、仕事の効率がかなり上がってきています。今は、はっきり言って情報が垂れ流しになっている世の中だと思います。つついネットを見ているだけで数時間も経過しているなんて事が頻繁に起こっています。確かにネットには無料で面白い情報もたくさんあるのですが、今自分に必要な情報は「これだけだ!」というルールを決めておかないと時間ばかり取られて本当に必要な情報を受け取りにくくなってしまいます。自分のブランドを決め専門性を高めていくには、必要な情報のみを吸収して、余分な情報は捨て、無駄のない筋肉質な使える脳にしておく事が重要だと思います。自分のブランドを決める事も重要ですが、その後の自分のブランドに必要な情報はどれとどれなのか?などを決めていくこともすごく重要な事です。これは情報だけに限らず、自分の決めたブランドに必要な人との付き合い方も同じです。あなたの専門性を高めるために必要な人と多くの時間を過ごし、そうでない人とは極力避けて通る事も必要だと思います。 根本 和幸